

校報

# ひかり

校訓

自律 敬愛  
創造

自ら学ぶことを志す  
自ら律することを志す  
自ら鍛えることを志す

## 「夢実現のために」

教頭 福本 朗

新年明けましておめでとうございます。

保護者・地域の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えになったことと思います。本年も本校教育に対しまして、「理解」「協力を賜りますようお願い申し上げます。」

「一年の計は元日にあり」と言われます。多くの人が「今年は何なことを頑張ろう」とか、「あんなことに挑戦してみよう」とか、新鮮な気持ちで一年のスタートを切り始めたのではないでしょうか。

縁起のいい初夢を表す言葉として、「一富士、二鷹、三茄子」というものがあります。これは、徳川家康のお膝元であった駿河(現在の静岡県中部)になんていって言われ、富士山の立派な出て立ちの様子から、「理想や目標を掲げてめざす、立身出世」の意味合いを持っています。鷹には「貴」という意味合いを持ち、「誇り」や「鷹のやうに優雅に空を飛び様」から「無限の可能性」や「夢の実現」を表していると言われています。茄子には財を成す、子を成すなど、「何事も成し遂げる」に通じて縁起がよいと言われています。



また、これには続きがあり、「四扇、五煙草、六座頭」とあります。四の扇はその形が末広がりの運を連想させ、五の煙草は煙が上り上がるように運が上がる、六の座頭は剃髪してはついたら髷髷法



師を示しており、「毛がない」「怪我ない」をもちこつてると言われています。

持たれたことでしょうか。最近夢を持っていない子が増えていると言われています。無限の可能性を秘めた子どもたちなのに、夢が持てないなんてとても残念です。どんな夢であれ夢を持つことは、子どもたちにとって大切なことだと思います。それは、目標を定めることに他ならないからです。先の長い目標ではありますが、それを実現するために努力しなくてはならないことが見えてくるからです。

三月の卒業式まで四十数日となりました。一年のまとめをしかりとし、来るべき新年度の備えをするときです。夢や目標の実現に向かって欲張ることなくしっかりと努力を続けることが大切だと思います。しかし、なかなか努力しても目に見えないような成果として現れないときがあると思います。また、嫌になってやめてしまおうと思ってしまうことがあるかもしれません。子どもたちの夢や目標は、簡単には実現しないことが当たり前のことであることを実感させるのも大切なことです。

この時期にあきらめずしっかりと続ける大切さを実感してほしいと願っています。そのため、その応援団として学校・家庭・地域があります。三者が一体となり後押しをしていけるよう一致団結し、地域の子どもを育てていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 【神戸校外学習を終えて】

二年一組

私は、今回の校外学習でたくさんのことを学びました。人と防災未来センターでは、地震の映像を見て、一瞬で建物が崩れてしまったことや、たくさんの方が亡くなられたことを聞いて、本当に地震は怖いものだ改めて感じました。当時から今に至るまでの短い時間にもかかわらず復旧されていると聞いて、神戸の方の心は強いと感じました。たくさんさんのボランティアの方が集まられたと思うと、本当にすごいと思いました。阪神・淡路大震災を直接知らない私たちも、



地震の被害や復興の経過について学ぶことができたので、次の世代に伝えていきたいなと思いました。また、いつ地震が来るのかわからないので、必要なものを準備したり避難場所を確認したりして、これからの生活に生かせるようにしたいです。

二年二組

神戸校外学習では、たくさんのことを学びました。人と防災未来センターでは、最初に阪神・淡路大震災「1・17」のときの再現映像を見ました。地区

この被害映像がありました。とても広い範囲に被害があり、同じ時間帯に起こったのだと思うと、とても怖いと思いました。地震によって家が崩れますが、東日本大震災「3・11」の津波では、何もかも波にのまれて全て流されてしまいました。震災の映像を観たとき、自分の家族や周りの人たちが、この

よいな被害にあつたりと考えるし、とても怖く感じました。時間が過ぎ、たくさんの人たちの頑張りで復興し、今の神戸はとてもきれいな街になっています。まだ完全復興とまではいきませんが、頑張っていてほしいと思います。また、自分自身も回学んだことを忘れずに、生活に生かしていきたいです。

二年三組

私は地震でもとても悲惨な姿の神戸をビデオや写真で見ました。でも、今の神戸の街はとてもきれいなって、交通機関も復興していて、人の力ですごくがんばったと思います。神戸の街は復興したけれど、失ってしまったものや大事な人を亡くした人が今でもたくさんいると思います。そのことを忘れないようにしっかりと伝えていきたいです。地震の怖さを改めて知ることが出来ました。

班別自主研修で印象に残ったことは、道に迷ったときにさまざまな人たちが道を教えてくださったことです。私も困っている人がいたら助けられるような優しい人になりたいと思いました。でも、外国人の方に道を聞かれたとき、何もできなかったので少し悔しかったです。

また、神戸にはおいしいものがたくさんあります。私はあまり食べなかったのですが、もっといっぱい食べればよかったと後悔しています。また行く機会があればたくさん食べたいです。



